

学科 学年	D 1	科目 分類	数学B [数B] Mathematics B	講義 必修	後期 2単位	学習教育 目標 B	担当	木内 清 KIUTI Kiyoshi
概 要	科学技術の基礎として数学は欠かせない学問である。本講義は前期で学んだ数学Bの基礎の上に、場合の数と数列、図形と式の2項目に厳選し、さらに進んだ数学を理解するための橋渡しとする。							
科目目標 (到達目標)	場合の数では順列、組み合わせの数を計算できること、2項定理を理解し使うことができること。数列では等差数列、等比数列の一般項を求めることができ、数列の和を計算できること。数学的帰納法を使うことができること。図形と式では点の座標や直線の方程式が求められること。円を含んだ2次曲線の方程式を求めることができ、グラフが描け、それらの接線の方程式が求められること。							
教科書 器材等	新訂 基礎数学、基礎数学問題集(大日本図書) 新編 高専の数学1問題集(森北出版)							
評価の基準と 方法	定期試験の平均成績を80%、問題の解法演習を10%、授業への姿勢を10%として評価する。							
関連科目	数学B、数学A、数学A							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		場合の数						
第2回		順列						
第3回		組み合わせ						
第4回		いろいろな順列						
第5回		同上						
第6回		2項定理						
第7回		同上						
第8回		数列						
第9回		等差数列						
第10回		等比数列						
第11回		いろいろな等比数列の和						
第12回		同上						
第13回		漸化式と数学的帰納法						
第14回		演習						
第15回	×	定期試験(後期中間試験)						
第16回		2点間の距離と内分点						
第17回		直線の方程式						
第18回		同上						
第19回		2直線の関係						
第20回		同上						
第21回		円の方程式						
第22回		楕円						
第23回		双曲線						
第24回		放物線						
第25回		2次曲線の接線						
第26回		同上						
第27回		不等式と領域(1つの不等式)						
第28回		不等式と領域(連立不等式)						
第29回		演習						
第30回	×	定期試験(後期末試験)						
オフィス アワー								
授業アンケート への対応								
備 考								

更新履歷	060126 新規
------	-----------